

Hal Harvey
Founder
Energy Innovation



画像出典：エナジー・イノベーション HP
(<https://energyinnovation.org/team-member/hal-harvey/>)

ハル・ハーベイ氏はアメリカ、ヨーロッパ、中国をはじめとする各国のエネルギー効率基準からカーボンプライシングに至るまで、200 を超える法律や規制の策定と普及に貢献してきた。

ハーベイ氏はサンフランシスコを拠点とするエネルギー・環境政策を専門とする企業、エナジー・イノベーションの創始者であり、2012 年の設立以来、同社は世界中の政策立案者に質の高いリサーチと分析を提供し、エネルギー政策に関する意思決定に寄与してきた。

1991 年から 2002 年まで、再生可能エネルギーとエネルギー効率を促進する政策ソリューションを支援する慈善団体、エネルギー財団の創設者兼 CEO を務めた後、エネルギー財団中国、欧州気候財団、インド持続可能エネルギー財団の設立に携わった。2002 年から 2008 年までは、ウィリアム・アンド・フローラ・ヒューレット財団の環境プログラム・ディレクターを務めた。

またブッシュ元大統領（第 41 代）及びクリントン元大統領に任命されエネルギー委員会委員を務め、エネルギーと国家安全保障問題に関する 3 冊の書籍と多数の記事を執筆した。現在は、ニューランド財団理事長、フィフス・サード銀行取締役、メルカトル・クライメート・センター専門家諮問委員会委員、アゴラ・エナジーヴェンデ監査委員会委員を務めている。2016 年にハインツ環境賞、2018 年に国連のクリーンエア・気候変動賞、2019 年にはカリフォルニア大気資源局のハーゲン・スミット・クリーンエア賞を受賞した。

キャリアの初期にはソーラー住宅の設計・施工を手がけ、自ら通勤用の電気自動車も製作。スタンフォード大学にて工学の学士号と修士号を取得、専門はエネルギー計画。